**令和4年度日本スポーツ協会**

**公認ソフトボールコーチ１**

**養成講習会開催要項**

1. 目　　的：

地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等でのコーチングスタッフとして、基礎的な知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供する者を養成する。

1. 主　　催：公益財団法人日本スポーツ協会（以下「ＪＳＰＯ」という。）

公益財団法人日本ソフトボール協会

1. 主　　管：公益財団法人東京都体育協会・東京都ソフトボール協会
2. カリキュラム：
	1. コーチングアシスタント養成講座（共通科目Ⅰ）：45時間（自宅学習）

※公認スポーツ指導者養成講習会共通科目Ⅰ

|  |  |
| --- | --- |
| 1. | コーチングを理解しよう |
| 2. | グッドコーチに求められる医・科学的知識 |
| 3. | 現場・環境に応じたコーチング |

* 1. ソフトボール専門科目：20時間（集合講習　15時間　自宅学習　5時間）
1. 実施方法（開催期日・会場）
2. コーチングアシスタント養成講座（共通科目Ⅰ）：ＮＨＫ学園による通信講座
3. 専門科目：集合講習会（東京女子体育大学において以下の日程で実施する。）

　　　　第1日目　11月27日（日）8:30〜17:30

　　　　第2日目　12月04日（日）8:30〜17:30

　　　　※講座スケジュールは別途、東京都ソフトボール協会ＨＰへ掲載

1. 受 講 者：

公認スポーツ指導者育成の受講者受入方針（アドミッション・ポリシー）に定める内容の他、以下（１）の受講条件に合致する者を本講習会の受講者として受け入れる。

1. 受講条件
2. 受講する年の4月1日現在、満18歳以上の者で、実施競技団体が定める条件を満たしている者
3. 地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で実際的指導にあたっている指導者及びこれから指導者になろうとする者
4. ９の受講有効期間内で講習の全日程に参加が可能である者
5. 本講習の受講に支障がない健康状態である者
6. インターネットサービス「指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）」から申込が出来る者（申込用紙での受付は致しません。）
7. その他　※原則、他のＪＳＰＯ公認スポーツ指導者資格との同時受講は認めない。
8. 受講者数：100名

（８）の（１）期間中に事前申込者数が100名を超えた場合はその日をもって

締め切り、その旨を東京都ソフトボール協会ＨＰへ掲載する。）

７.　受 講 料: 【コーチングアシスタント養成講座（共通科目Ⅰ）】

【令和4年7月20日までに申込の場合】

35,000円（税込）

※受講料18,700円＋リファレンスブック代3,300円＋登録料13,000円

※指導者マイページから支払い

【令和4年8月1日以降に申込の場合】

35,300円（税込）

※受講料18,700円＋リファレンスブック代3,300円＋登録料13,300円

※指導者マイページから支払い

【専門科目:15,400円（税込）】

* + - 支払い方法（振込）・振込先

三菱UFJ銀行所沢支店　普通預金　口座番号　0453064

東京都ソフトボール協会指導者委員会

宮林啓之（ミヤバヤシ　ヒロユキ）

* + - 受講料振込期限　7月13日（水）（期限厳守）

8. 受講申込：個人申込

（１）事前申込み⇒（２）確認メール送信⇒（３）指導者マイページでの申込）

1. 事前申込方法

事前申込先：　shidosya@tokyo-softball.jp

期間　　令和3年6月13日（月）～令和3年7月13日（水）　**※期限厳守**

入力事項　　氏名（フリガナ）・生年月日・〒・住所・連絡先

（例）　令和3年度のコーチ１養成講習会への事前申込をします。

氏名　　　東京　太郎（トウキョウ　タロウ）

生年月日　2000年5月23日

〒・住所　111-0000東京都○○市○○町１－１－１○○ハイツ１０１号

連絡先　　０９０－××××―〇〇〇〇

所属チーム名　　　〇〇大学男子ソフトボール部

　　　　※事前申込み後、7月13日（水）迄に、専門科目の受講料15,400円を７の受講料で指定した口座に受講者氏名にて振り込みをおこなう。（手数料自己負担）

　　　　※事前申込み・専門科目受講料振込の両方を7月13日（水）迄に完了しない場合は事前申込みを無効とする。

（２）確認メールの送信

振込を確認後、指導者委員会担当者より事前申し込み完了の確認メールを指導者マイページでの申込みに必要な認証コードと共に各事前申込み完了者へ送信する。

（３）指導者マイページでの申込

事前申込み完了者はその後、インターネットサービス「指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）」のアカウント登録手続きを行い、下記の申込受付期間内に指導者マイページから本講習会の申込手続き・共通科目受講料の支払いを行うこと。

申込方法の詳細は、下記URLを参照のこと。

■<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid208.html>

申込受付期間：令和4年７月13日（水）～8月31日（水）

9 受講有効期間：4年間

10 受講者の内定から決定までの流れ

指導者マイページから申込を行い、申込内容に不備がない者を受講者として内定し、受講料の支払い（共通科目Ⅰ・専門科目）が完了したものを受講者として決定する。

共通科目１はＮＨＫ学園より、専門科目は東京都都ソフトボール協会指導者委員会の指示により受講する。

11 講習･試験の免除

既存資格またはＪＳＰＯ免除・適応コースの履修等により、講習･試験の一部又は全部を免除することができる。

【専門科目免除】

・ソフトボール準指導員資格取得者

※上記該当者は指導者マイページより、「ソフトボールコーチ１共通科目Ⅰのみ受講」という申込フォームから申し込む。

【共通科目Ⅰ免除】

・他競技のコーチ１以上取得者（登録済みの方）

・スポーツリーダー（2020年1月末　受講申込受付終了）

・スポーツ少年団認定員

・コーチングアシスタント

（2021年よりの新資格。スポーツリーダーに代わるもの）

・大学卒業時に申請した「免除適応コース修了証明書」保有者・等

12 検定試験･審査

共通科目１と専門科目に区分して実施する。

1. コーチングアシスタント養成講座（共通科目Ⅰ）

ＮＨＫ学園の通信講座を受講し、課題1回の提出で6割以上の正答をもって修了

とする。

1. 専門科目

集合講習会最終日に実施する検定試験等による判定とし、東京都ソフトボール協会指導者委員会において審査する。

13．登録及び認定

1. コーチングアシスタント養成講座及び専門科目の全ての検定試験に合格するなど、所定のカリキュラムを修了し、公認コーチ1として必要な資質能力を修得した者を修了者（「新規登録」対象者）と認め、修了通知と登録案内を送付する。
2. 公認スポーツ指導者登録規程に基づき、登録手続き（登録料の納入等）を完了した者を公認コーチ1として認定し、「認定証」及び「登録証」を交付する。
	* + ＪＳＰＯ倫理規程第４条に違反する行為があったとしてＪＳＰＯが認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。
3. 登録料は4年間で10,000円（初回登録時のみ13,000円）とする。
	* + すでに公認スポーツ指導者資格を取得している場合は、登録料が異なる場合がある。
4. 資格の有効期間は4年間とし、4年毎に更新する。ただし、公認コーチ1以外に公認スポーツ指導者資格（スポーツリーダーは除く）が認定されている場合、初回の有効期間は、新規認定期日からすでに認定されている資格の有効期限までとする。
5. 有効期間満了に伴う「更新登録」にあたっては、有効期限の6カ月前までに、ＪＳＰＯ又はＪＳＰＯ加盟団体等の定める更新研修を修了するなどの要件を満たさなければならない。

14．注意事項

1. 受講有効期間内に所定のカリキュラムを修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失する。
2. 本講習会受講に際し取得した個人情報は、本講習会受講者の管理及び諸連絡以外には使用しないものとする。
3. 本講習会の受講有効期間内に他の公認スポーツ指導者養成講習会の受講はできない。また、受講申込時点で他のＪＳＰＯ公認スポーツ指導者資格養成講習会の受講有効期間内又は未修了の場合は、本講習会への受講申込はできない。

（４） 受講者としてふさわしくない行為（ＪＳＰＯ公認スポーツ指導者処分基準等において違反行為と規定された行為）があったと認められたときは、ＪＳＰＯ指導者育成委員会または加盟団体等において審査し、受講資格の取消し、ないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合がある。なお、処分内容については、ＪＳＰＯ公認スポーツ指導者処分基準等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討する。

（５）本講習会風景の写真等は、ＪＳＰＯ又はＪＳＰＯ加盟団体等のホームページ及びその他 関連資料へ掲載する場合がある。

（６）天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等のＪＳＰＯ又はＪＳＰＯ加盟団体等が管理できない事由により、講習会内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、ＪＳＰＯ又はＪＳＰＯ加盟団体等ではその責任は負わない。

【問い合わせ先】

東京都ソフトボール協会指導者委員会

shidosya@tokyo-softball.jp



